

尾張徳川の足跡を訪ねて 番外編 11～黒木書院の襖絵2～

現在、名古屋城西の丸御蔵城宝館「名古屋城本丸御殿の障壁画 水墨画」の展示中です。黒木書院の襖絵は狩野派のものではなく、室町時代の様式なのだそうです。



黒木書院二之間西側襖絵 四季耕作図 [刈入]



刈入や田植といった、
農作業をする人々の姿
が描かれています。



黒木書院二之間南側襖絵 四季耕作図 [田植]